

# 順番に奏でよう♪ しっかり掴もう♪

## 教科・場面

4班 おんがく  
(自立活動の内容も含む)

## 授業・実践のねらい

- ・自分のタイミングで、バチを放して演奏することができる。
- ・音楽を通して季節の物に触れる、感じる。
- ・手を伸ばして目標物をしっかり掴み、カゴに入れる。

## 対象の児童・生徒

- ・おんがく4班
- ・中学部1～3年生 生徒4名

【C 類型】 重度重複スコア

要求表出・人間関係

共に散Ⅲ～Ⅳ程度

本グループの生徒は、言葉かけに対して声や表情で答えることができる。繰り返して取り組むことでメロディーを口ずさんだり、手を叩いて喜んだりすることが多い。どの生徒も動くことが好きで、手で物を掴んだり放したりすることが上手である。

どの生徒も音楽が好きで、興味のあるものに対しては大変意欲的に取り組むことができる。

## 工夫したところ

- ・合奏では、なるべく簡単に音が鳴らせるようにし、やってみたい!と思うような楽器を選んだ。
- ・大収穫祭では、季節のもの(しずく・紅葉・お芋・どんぐり・雪・鍋の具材)を選び、それぞれ感触を楽しめるようにした。

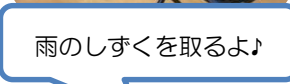
## 教材・教具



天井からつるして演奏したよ♪



マレットにゴムをつけたよ



雨のしずくを取るよ♪



お鍋の具材を取るよ♪



季節の大収穫祭♪

## 授業展開・教材の使い方・実践の内容など

- ① 「出席の歌」  
「〇〇さん元気ですか?」と、「〇〇さん元気ですよ」という2つの問いかけに対し、声や手を出して返事ができるようになる。
- ② 「ゴシゴシ体操」 ゴシゴシしたい所を教師と一緒に考える。教師との関わりを楽しむ。
- ③ 「季節の歌」 その曲に合ったアイテムを用意し、曲の雰囲気を楽しむ・感じる。
- ④ 器楽合奏「音のカーニバル」  
自分のタイミングで、バチを放して演奏することができる。
- ⑤ 「お鍋の大収穫祭」・「大収穫リレー」  
何鍋にしたいか考える。鍋の材料を自分の手で掴んで集める。友達の応援をする。

## 授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・合奏では、自分から手を出して演奏しようとする生徒が増えてきた。
- ・大収穫祭では、目標物をつかんで放すのが上手になってきた。